

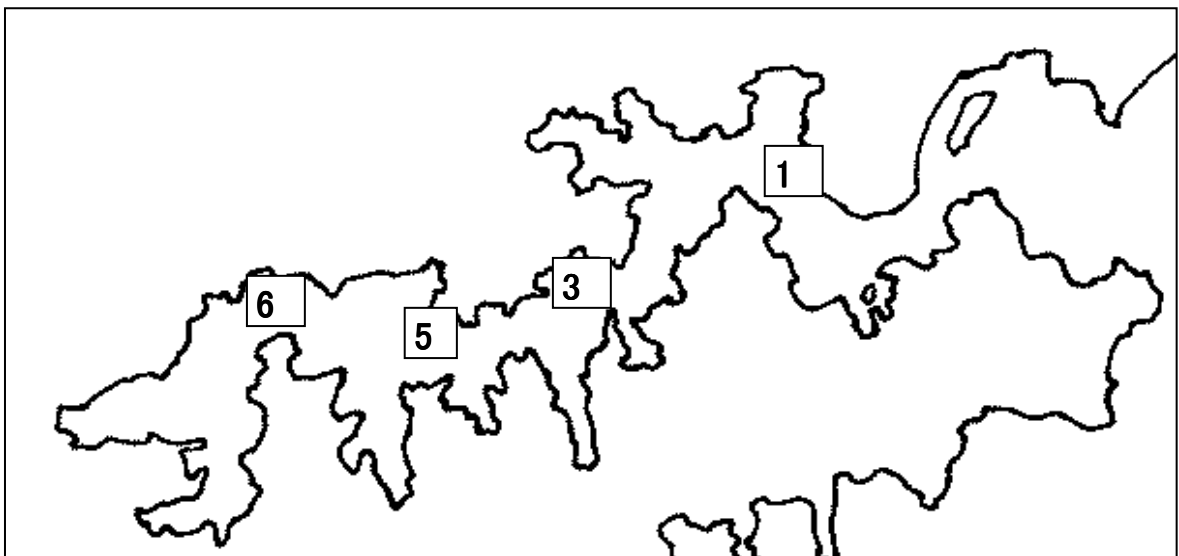
### 8月18日 浦ノ内湾の環境・プランクトン調査結果

ギムノディニウム・インプディカムが湾中央で、最高1,050 cells/ml出現しました。本種は、基本的に無害種です。

また、珪藻類の1種（キートセロス属）が、湾全域で3,000～4,000 cells/ml出現しました。

珪藻類は基本的に無害種ですが、著しく高密度になった時は、養殖魚の餌食いが悪くなることもあるようです。

湾奥から湾中央にかけて、水深5 m以深の溶存酸素が著しく低下しています。十分に注意してください。



	観測層	水温	塩分	溶存酸素	珪藻類 キートセロス属	ギムノディニウム・ インプディカム
	(m)	(°C)		(mg/l)	(cells/ml)	(cells/ml)
6 水深(m) 13.0	0	30.4	29.6	7.4	3,150	0
	2	29.8	31.8	1.9	620	0
	5	29.3	32.4	0.3	0	0
	10	28.5	32.2	0.2		
	B-1	28.2	32.2	0.2		
5 水深(m) 16.0	0	30.5	29.3	8.9	3,600	0
	2	30.7	32.1	5.8	2,175	280
	5	29.7	32.4	0.5	340	110
	10	29.0	32.4	0.6		
	B-1	28.6	32.5	0.5		
3 水深(m) 17.7	0	30.7	29.6	9.3	3,350	150
	2	30.5	32.1	4.5	3,750	1,050
	5	29.7	32.4	1.8	925	50
	10	29.4	32.5	2.8		
	B-1	29.1	32.7	3.9		
1 水深(m) 10.3	0	30.1	30.4	10.5	4,050	250
	2	29.8	32.2	6.8	3,800	14
	5	29.5	32.6	6.0	330	0
	B-1	29.0	32.8	6.0		